

4/5 春の交通安全旗の波運動

4月5日（金）、様似町役場前の国道で、全道の「セーフティーコール」の日に合わせて日高管内一斉「旗の波」運動が実施され、65名が参加しました。

交通安全のタスキをかけて沿道に並んだ参加者たちは、通過する車に黄色の旗で交通安全を呼びかけました。

暖かくなり、交通量も増えてくるこの時期、普段の慣れた道こそ油断は禁物です。一人ひとりが交通安全を心がけましょう。



あいさつ週間・見守り活動

4/5

浦河地方法人会様似支部が車椅子を寄贈①

4月5日（金）、浦河地方法人会様似支部（工藤仁支部長）から社会福祉協議会（小野哲弘会長）へ車椅子1台が寄贈されました。

これは地域貢献活動の一環として行われており、車椅子の寄贈は今年で6台目となります。

工藤支部長は「今後も継続して地域に貢献していきたいと思います。利用者のかたに喜んでもらえれば。」と話されました。



4/5 浦河地方法人会様似支部が車椅子を寄贈②

4月5日（金）、浦河地方法人会様似支部（工藤仁支部長）からソビラ荘へ車椅子1台が寄贈されました。

車椅子の寄贈は平成20年から行われており、今年で16台目となります。

工藤支部長は「入所者や職員のみなさんが喜んでいただければ嬉しいです。」と話されました。

九里隆広施設長は「車椅子は施設にとって必需品、大切にに使わせていただきます。」と感謝を述べられました。



4/13

登山者の安全を願って

4月13日（土）、アポイ岳山開き・アポイ山麓ファミリーパークオープン安全祈願祭がアポイ山麓ファミリーパークで行われました。

アポイ岳を訪れた登山者の安全を願い、神事による安全祈願を行い、出席者が神前に玉串の奉納を行いました。

暖かくなり本格的な登山シーズンを迎え、今年もたくさんのかたに訪れていただきたいですね。また、同日よりパークゴルフ場もオープンしています。



3/29

ロータリークラブが防災備品を寄贈

3月29日（金）、様似ロータリークラブ（原博昭会長）からポータブル石油ストーブ5台が寄贈されました。

原会長は「災害時の備えに対して何か貢献できればと考えていたところ、町の広報誌に載っていた備蓄状況をもとにストーブがいいんじゃないかと思い、寄贈をさせていただきました。災害時に役立てていただければと思います。」と話されました。また、荒木町長は「5台も寄贈していただき大変助かります。今後も災害への備えを進めて行きたいと思います。」と述べました。



3/29

「金カム」監修者が語る、様似のアイヌ語

3月29日（金）、漫画「ゴールデンカムイ」の監修を務めた千葉大学名誉教授の中川裕先生による講演会が、東様似生活館で行われ、約40名のかたが参加しました。

講演会では、地域によってアイヌ語や文化が違うことが説明され、過去に様似町で行った聞き取りを録音した音声を聴きながら、様似のアイヌ語や伝承についての解説が行われました。終わりには、参加者とアイヌ語で「また会いましょう」とあいさつを交わし締めくくりました。



4/1

消防団団長辞令交付

4月1日（月）、消防団団長辞令交付式が行われ、日高東部消防組合様似町消防団長に、山中仁志さんが再任されました。

山中団長は「身に余る思いです。町民の生活を第一に考え、安心と安全を確保していきたい。地震など災害があった時は、迅速に駆け付けられるよう、4年間また頑張っていきます。」と今後の意気込みを話されました。



ほほえみ★マイルストーン

4月に1歳・2歳・3歳になられた
お子さんを紹介しています。



みつき
村田 充紀ちゃん(2歳)



あゆり
大坂 愛結莉ちゃん(2歳)



ほの
大高 穂乃ちゃん(3歳)



かいしゅう
岡部 海舟ちゃん(3歳)



れん
高田 蓮ちゃん(1歳)



大雪山カムイミンタラ ジオ・フェスティバルに出展しました

道内各地のジオパーク団体や企業が集まり、地球科学や各地域の自然に関する実験、ワークショップを行うイベント「大雪山カムイミンタラ ジオ・フェスティバル」が旭川市科学館サイパルで開催されました。アポイ岳ジオパークは、高山植物のイラストを切って貼り、自分だけの「お花畑」を作るワークショップとマダニ標本の観察を行いました。67名がアポイ岳ジオパークのブースに来場され、ほとんどの参加者はアポイ岳の場所を知らなかったですが、お花畑作りとマダニ観察を通して、楽しみながらアポイ岳ジオパークについての理解を深めました。



保育教諭になって幼児センターで働いてみませんか

町では、保育教諭の資格取得を目指すかたには修学資金の貸付けを、保育教諭として幼児センターで新たに勤務するかたには就業資金の貸付けを、それぞれ令和6年度から実施することとしました。

貸付の条件は次のとおりですので、資格を取得して幼児センターで子どもたちと一緒に元気に働いてみませんか。(保育教諭とは保育士と幼稚園教諭両方の資格を持っているかたのことです)



1. 修学資金貸付

①貸付の条件

町内に在住するかたで保育教諭の資格を取得することが出来る学校(専門学校を含む)に入学し資格を取得して、卒業した後、幼児センターで5年以上勤務する意思のあるかたが貸付の対象となります。

②貸付金額等

月額5万円以内で学校等の修業年限の期間貸付を無利子で行います。

最大貸付額は、次のとおりとなります。

2年制の場合 月額5万円×12月×2年＝120万円

4年制の場合 月額5万円×12月×4年＝240万円

2. 就業資金貸付

修学資金貸付を受けていないかたで新たに幼児センターで勤務することとなり、5年以上勤務する意思のあるかたに、就業資金として60万円以内の貸付けを無利子で行います。

3. 返済の免除

修学資金・就業資金は、5年以上幼児センターで勤務した場合、返済が免除されます。

幼児センターに勤務しない場合は、返済が必要となります。

●問い合わせ／幼児センター事務係 (TEL 36-3521)

様似駐在所に新たに1名の警察官が赴任されました

滝川警察署から今年4月に様似駐在所に赴任してきました。

犯罪や事故のない、安心して暮らせる様似町の実現を目指して、強く、正しく、誠実に精一杯の努力をして参ります。

今後とも地域安全活動などにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

様似駐在所 所長

出身 帯広市

瀬崎 智洋さん



5月の行事予定

3日(金)～ 6日(月)	ゴールデンウィーク臨時休館	図書館	
8日(水)	本の出張貸出	幌満コミュニティセンター 西町生活館	13:30～ 15:00～
8日(水)	運転免許更新時講習	中央公民館	優良講習 13:00～ 一般講習 14:00～
20日(月)	障がい者相談支援事業所「ういず」巡回相談	保健福祉センター	
25日(土)	カン×カン講座 「透けるペーパークラフトづくり」	中央公民館	10:00～
27日(月)～ 6月1日(土)	蔵書点検のため臨時休館	図書館	